

2022年8月9日

令和4年度 食品ロス削減のための商慣習検討ワーキングチーム

加工食品の商慣習に関する検討会 第1回

議事要旨

<実施概要>

日時：令和4年8月4日（木） 14時45分～16時15分

議題：

- ・ 今年度の実施内容について
- ・ 調査内容について
- ・ 食品ロス削減月間の取り組みについて
- ・ 意見交換
- ・ 今後の予定

参加者：別紙委員名簿参照

文責：公益財団法人流通経済研究所 上席研究員 石川友博

<議題についての委員の発言>

- ・ 納品期限緩和の進展は小売業の取り組みにかかっている。取り組む小売業の負担は小さくない。取り組む小売業に脚光が浴びるよう事務局や農水省は しっかり PR してほしい。（メーカー）
- ・ 小規模小売業は納品期限を緩和するまで時間がかかると思うので、関係を作ってコミュニケーションをはかり長期視点で取り組みをサポートすべき。（メーカー）
- ・ 賞味期限表示の大括り化を推進している。アンケートや各種資料における賞味期限に関する記載も、年月日ではなく年月表示で記載すべきだ。（メーカー）
- ・ 納品期限緩和は先行している企業が努力した結果が無駄にならないように、残りの企業に対する働きかけも引き続き力を入れてほしい。（メーカー）
- ・ 賞味期限表示の大括り化や賞味期限延長がどうしても難しい商品や業種がある。そうした企業でそれ以外の食品ロス削減やリサイクルにしっかり取り組んでいる場合もある。取り組みを公表する際はこうした企業が食品ロス削減に取り組んでいないと誤解されないように、幅広く食品ロス削減やリサイクルの取り組みを公表してほしい。（メーカー）
- ・ 納品期限緩和実施企業が過半数を超えることは重要な分岐点である。納品期限を緩和していることが当たり前であるという情勢を作っていくほしい。また、そのことを小売業のトップに理解してもら

うことが大事だ。(メーカー)

- 納品期限緩和が進んでいないエリアについて、引き続き取り組みに注力して欲しい。(メーカー)
- 中小小売業への納品期限緩和のアプローチ強化は日本加工食品卸売協会と連携して推進してほしい。(卸売業)
- 卸売業の営業パーソンが得意先のバイヤーとコミュニケーションを深めることができるような、納品期限緩和の提案リーフレットを作成してほしい。納品期限調査と連携するなどして、得意先とのコミュニケーションを深めたい。(卸売業)
- 小売業向けの文書やリーフレットは、納品期限緩和が食品ロス削減につながり SDGs に貢献するという点を強調して、トップの決断を促すようなものにしてほしい。(小売業)
- 販売期限延長企業の公表基準について、1ヶ月未満としないほうがよいのではないか。賞味期限の長さによって販売期限の長さが異なる場合がある。例えば賞味期限が3年の缶詰では販売期限を1ヶ月以上に設定している場合がある。これが販売期限を厳しく設定していると言えるかどうか。(小売業)
- 販売期限の設定状況が公表されるのは、販売期限の見直し余地のある企業にとって参考になるのではないか。(小売業)
- てまえどりの POP の「すぐ食べるなら・・・」という文言はなくても良いのではないか。すぐに食べない場合に奥からとることを認めている印象があり、あえて言葉を入れる必要性が薄いと思う。(小売業)
- 販売期限の延長が(検討はしているものの)難しいなど、フランチャイズビジネスは自社資本の店舗を運営する小売業とは、食品ロス削減として取り組むことができる領域が異なる。公表対象の取り組み累計がうまく自社のビジネスに合致しないケースが生じないよう、なるべく幅広い食品ロス削減の取り組み事例を扱うようにしてほしい。(小売業)
- 納品期限調査の配布数は何社まで増やすつもりか。(メーカー) →1000社を目指す。(事務局)
- アンケートの配布対象部署を広報にしてはどうか。情報開示の担当部署なので商品部よりも回答率が上がるのではないかと。(メーカー) →検討する。(事務局)

- アンケートの配布先企業リストを共有してほしい。(卸売業) →承知した。(事務局)
- 納品期限アンケート Q7、「経営陣」という言葉が曖昧なので、定義を明確にしてほしい。また、小売業のどの部門や職層が知っていて、どの部門や職層が知らないかを明らかにするような設問を考えてみてはどうか。(メーカー) →検討する。(事務局)
- 納品期限アンケート Q17、自社プライベートブランドの製造委託先によるフードバンクへの寄贈は、実施している理由、実施していない理由を尋ねてはどうか。(メーカー) →検討する。(事務局)
- 納品期限アンケート Q28、「得意先に対する物流改善の提案・協力」という選択肢は曖昧なので再検討してほしい。この設問で「付帯業務のサービス化の是正」の取組状況を聞いてほしい。(メーカー)
- 賞味期限アンケート Q1、2012 年以降の賞味期限延長の有無については、「有無」だけを回答すれば良いことをわかりやすく表示してほしい。(メーカー)

以上